

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス そよ風こだま		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月4日		～ 令和7年 2月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月4日		～ 令和7年 2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月11日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・季節に合わせたプログラムなど、利用者様が楽しんで通所できるよう日々テーマを変え様々な活動に取り組んでいる。	・職員同士で相談し合い、ソーシャルスキルトレーニングや買い物学習など、個々の能力に応じてプログラムを立案している。	・月間計画表を作成するなどして、さらに充実したプログラム内容を考案していく。
2	・定期的におたよりやブログを通して、日々の活動を発信している。	・活動の様子が分かりやすいようにたくさんの写真を撮影するよう心掛けている。 ・顔を隠すなど、プライバシーの保護には十分配慮している。	・ブログの更新頻度を上げ、利用者様たちがどんなことに取り組んでいるかを視覚的に発信していく。
3	・利用者の皆様が通所を楽しみにして下さり、多くの保護者様が支援に満足して下さっている。	・利用者様一人一人の興味関心に寄り添って支援している。 ・学校や保護者様との連携を密に支援している。	・利用者様がどんなことに興味があり、どんな力を身につければ良いかを思案しながら、丁寧に支援していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動スペースが手狭に感じられる。	・ガイドラインに示された床面積の確保は出来ているが、利用人数等によっては活動室が狭く感じられてしまう。	・事業所内の活動だけでなく、外出プログラムや公園、体育館遊びなどを取り入れていく。 ・取り組む活動に応じて複数の部屋を使用したり、スペースに応じた活動を行う。
2	・保護者様同士の連携を支援する活動を開催しているが、あまり認知されていない。	・年に二度交流の機会を設ける催しををしているが、周知の仕方が十分でない可能性がある。	・プリントでの案内以外に、送迎時のお誘いを強化する。 ・参加したいと思っただけの内容のイベントを企画していく。
3	・緊急時対応マニュアル等、保護者様に対し各マニュアルの周知が不十分。	・社内における各マニュアルは作成しているが、保護者様への周知説明が不十分である。	・保護者様向けの各種マニュアルの作成を急ぎ、周知説明を行う。